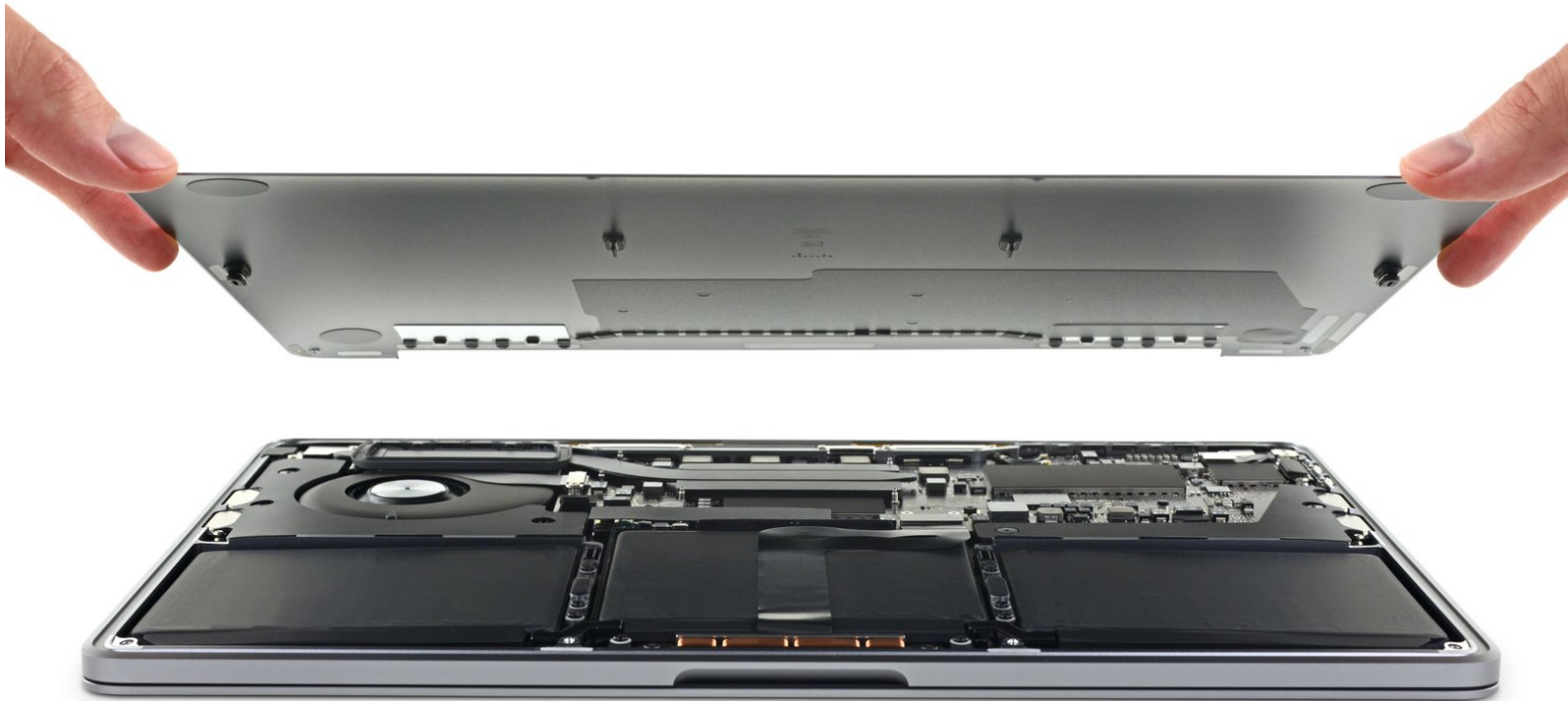




MacBook Pro 13インチ Two Thunderbolt Ports 2020 下部ケースの交換

この修理ガイドは、MacBook...

作成者: Carsten Frauenheim



はじめに

この修理ガイドは、MacBook Proの全ての修理で必須の最初の作業です。下部ケースを外して、内部を開くには、P5ペンタローブドライバが必要です。

作業を安全に進めるために、バッテリーの残量を25%以下まで放電してください。充電されたりリチウムイオンバッテリー は引火の原因となったり、アクシデントで穴を開けてしまうと爆発の恐れがあります。



ツール:

- P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)



部品:

- MacBook Pro 13" (A2289 2020) Lower Case (1)

手順 1 — 下部ケースを外します



i この手順を開始する前に、Macの自動起動機能を無効にしてください。Macの蓋を開いた時に、自動起動機能によって電源が入ってしまうことがあります。[この修理ガイド](#)を参考に、自動起動を無効にしてください。

- MacBookにBig Sur v11.1以降が搭載されている場合、自動起動の無効がうまくいかない場合があります。通常通りに作業は進みますが、デバイス内部が開いたらすぐにバッテリーを外してください。

! 始める前に、MacBookの電源を完全にオフにし、プラグを抜きます。ディスプレイを閉じ、ノートパソコン全体を上下逆にします。

- P5ペンタローブドライバを使って、下部ケースを固定しているネジを6本外します。

- 6.8 mmネジ—2本

- 5.3 mmネジ—2本

- 3.4 mmネジ—2本

★ 修理中は、[各ネジの装着位置をメモ書きして](#)、元の位置に戻してください。デバイスの破損を防ぐことができます。

手順 2



- 吸盤ハンドルを使って、MacBook Oriの正面中央付近に装着します。
- 筐体と下部ケースの間にわずかな隙間を作るため、吸盤ハンドルを持ち上げます。

手順 3



- 開口ピックの先端を下ケースと筐体の間の隙間に差し込みます。
- 開口ピックをコーナー付近でスライドし、デバイス横に沿って、半分の位置まで動かします。
- ① この作業により、筐体下側に留められた一番最初の隠れたクリップを外すことができます。クリップが外れた際に、感触があるはずです。

手順 4



- 反対側も開口ピックを使って同じ作業を繰り返してください。2番目のクリップを外します。

手順 5



- 開口ピックを下部ケース正面側端、中央にある2つのネジ穴のうち1つネジ穴の下に差し込みます。
- ピックをしっかりと握り、捻って筐体の下部ケースに固定された3番目のクリップを外します。
- 反対側のネジ穴付近に留められた4番目のクリップを外すために、同じ手順を繰り返します。

手順 6



- MacBookの前面側に向かって、しっかりと下部ケースを引き抜きます。(ヒンジのエリアを外すように)下部ケースを固定している最後のクリップを外します。

① 最初に片側コーナーから、次に反対側のコーナーを外します。

⚠ 上に持ち上げるのではなく、横にスライドしてください。

⚠ この作業にはかなりの力が必要です。

- ケースのエッジは鋭利です。サイドを掴む際にはご注意ください。

手順 7



- 下部ケースを取り出します。
- ★ 下部ケースをインストールする際は、
 - [所定の位置に載せて](#)、クリップをディスプレイヒンジの近くに合わせます。カバーを押し下げて、ヒンジに向かってスライドさせます。クリップが上手く装着できれば、それ以上スライドできません。
 - クリップが完全にかみ合って、下部ケースが正しく位置合わせができているように見えたら、下部ケースをしっかりと押し込み、下にある4つの隠しクリップをかみ合わせます。各クリップが装着する感覚があるはずです。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？まずは[ベーシックなトラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。